

呼吸器・縦隔疾患の手術を受けられる( )さんへ

入院時に持参してください。

説明日( / ) 説明者氏名( )

STA02220833

月日(日時)	( / )	( / )	( / )	手術直後～集中治療室(SICU) ( / ~ / )	( / )	( / ~ )	( / )	
経過(病日等)	入院日	手術前日	手術当日朝	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～8日目	手術後9日目
達成目標	◇手術に向けて準備ができる ◇呼吸訓練ができる			◇痛みがコントロールできる		◇病棟内歩行ができる		【手術後9日目ごろ退院・転院です】 ◇手術前と同様の活動ができる ◇退院後の注意点が理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服)		手術する部位の毛を剃ります。 静脈血栓予防の弾カストッキングのサイズを測ります。 内服薬がある方は薬をお預かりします。 希望される方は21時に眠剤・下剤をお渡しします。	麻酔科医の指示で起床時に薬を内服する場合があります。 手術用の寝巻に着替えます。 弾カストッキングをはきます。 手術が1番目でない方は朝から点滴をします。	酸素マスクをしています。手術後は胸に管(ドレーン)が入っています。胸の中の不要な液を出すものです。大切なものなので抜けないよう注意していきます。 背中に痛みどめの管が入っています。痛みが強い時は痛み止めを使うことができます。	酸素マスクをはずします。創部の消毒とガーゼ交換をします。 術後1～5日で胸の管が抜けます。 手術前から内服している薬がある方は医師の指示で薬を再開します。 朝から痛み止めの薬を飲み始めます。			
処置	内服がある方は薬を確認します			点滴が3本あります。抗生剤の点滴があります。	点滴が2本あります。			
検査	手術に必要な血液検査があります。			胸のレントゲン・血液検査があります。				
活動・安静度	入院中の行動範囲を医師に確認しお知らせします。		歩いて手術室へ行きます。	ベッド上で安静です。体を横に向けたり、手足を動かしたできます。	翌日から病棟内歩行が可能となります。最初は看護師と一緒に歩きます	胸の管が抜けたら安静の制限はありません。		
安全	ナースコール・ベッド柵を設置します。運動靴の使用をお願いします。		手術部位に確認の印としてシールをつけます。					
食事		21時以降は絶飲食です。	水分も食事もとることができません。		医師の指示で朝から水分、昼からご飯をとることができます			
清潔	医師の指示により入浴やシャワーできます。	体を清潔にし髪を洗って下さい。爪切りをしてください。	洗面・歯磨きをして下さい。男性の方は髭剃りもして下さい。	ベッド上で歯磨きをします。看護師がお手伝いをします。	体拭きをします	胸の管が抜けたらお風呂・シャワーに入れます。		
排泄				尿の管が入ってきます。	尿の管を抜きます。			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします。 手術までの流れについてわからないことは説明します。 呼吸訓練を続けて行います。 ★腹式呼吸・口すぼめ呼吸 ★咳・痰出しの練習 禁煙はできていますか？ 手指の消毒方法について説明し入院中の履物の確認をします。	手術翌日からの流れ、手術後の離床について説明します。  手術に必要な物品がそろっているか確認をしますので、1つの袋にまとめてください。(看護師が預かります)  夕方、麻酔科医の診察があります。手術室看護師が訪問します。	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなど手術室に行く前に必ずはずして下さい。貴重品は必ずご家族に預けてください。  【SICU入室期間の荷物について】入院時に持ってこられた荷物は全て、一旦持ち帰るか4階家族控え室のロッカー(有料)を使用してください。  手術中、家族の方は4階の家族控え室で待機して下さい。離れる際は必ずHCU病棟まで連絡をお願いします。	手術が終わったら、7階のSICU(集中治療室)へ移動します。 深部静脈血栓予防のためしっかり足の運動を行いましょう。 痛みが強いときは痛み止めを使います。遠慮なく言って下さい。  手術が終わり次第、電話で連絡致ので家族の方は面会されてください  主治医からの説明があります。		1日目または2日目に病棟へ戻ります(術後の状況で変更があります)  呼吸訓練を開始します。1日3回痰をしっかり出して肺を広げ肺炎を予防しましょう。		診断書・証明書が必要な方は早めに提出してください。  退院日までに退院後の注意点について説明します。

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。  
注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。